

気づきにくい偏見や差別 “マイクロアグレッション”って何？ ～やさしく学ぶ人権の話～

新入社員にしては
いいこと言うね

女性なのに
頼りになる

外国人なのに
日本語、上手ですね



マイクロアグレッション(直訳すると「些細な攻撃」)とは、無意識の偏見や思い込み、無理解から生まれる、相手を傷つけるような言動を言います。相手を傷つける意図のあるなしに関係なく、むしろ褒めようとして行われることもあるため、言った側も問題だと気づきにくいのです。

マイクロアグレッションはなぜ生まれ、どうすればなくなるのか。気づきにくい偏見や差別について、一緒に考えてみませんか。

講師

わたなべ まさゆき
渡辺 雅之氏

大東文化大学文学部特任教授/
教職課程センター副所長



日時

2024年(令和6年)

11月1日 金

午後3時～4時30分
(開場 午後2時30分)

参加
無料

会場

Fプレイスホール
(藤沢市藤沢公民館・労働会館等複合施設)

定員

50人
(事前申込制・先着順)

申込受付期間

9月27日(金)午前8時30分～10月30日(水)午後5時

手話通訳、要約筆記、託児(未就学児のみ。先着6人)は事前の予約が必要です。

※予約は10月17日(木)午後5時まで。

申込方法

藤沢市ホームページ電子申請または電話で、

①氏名(ふりがな) ②電話番号(電話での申込の場合)

③手話通訳、要約筆記、託児(託児ありの場合は、子どもの名前・ふりがな・年齢・性別)の有無をご記入のうえ、お申し込みください。

○電話での受付は、月～金曜日(祝日を除く)午前8時30分～午後5時

※申込に際しご連絡いただいた個人情報につきましては、適正に管理し、この事業に関する対応以外には使用いたしません。

Webでの
お申込



問い合わせ

藤沢市 企画政策部 人権男女共同平和国際課

TEL ▶ 0466-50-3501

FAX ▶ 0466-50-8436

E-mail ▶ fj5-jinkendanjyo@city.fujisawa.lg.jp

主催

藤沢市

講師プロフィール



わたなべ まさゆき
渡辺 雅之氏

大東文化大学文学部特任教授/
教職課程センター副所長

福島県生まれ。埼玉県内で中学校教員として22年間勤務。

TBSドラマ「3年B組金八先生」で、いじめ問題に取り組んだ実践がそのままモデルとして取り上げられる。現在は大学で教職をめざす学生の指導にあっている。専門は生活指導、道徳教育、多文化共生教育。

著書 「いじめレイシズムを乗り越える『道徳教育』」

「道徳教育のベクトルを変える—その理論と指導法」

「どうなってるんだろう？子どもの法律」

「マイクロアグレッションを吹っ飛ばせ—やさしく学ぶ人権の話」(高文研)

「ヒューマンライツ—人権をめぐる旅へ」(ころから)など多数。

会場アクセス

Fプレイス

(藤沢市藤沢公民館・労働会館等複合施設)

藤沢市本町1丁目12-17

藤沢駅から徒歩11分、藤沢本町駅から徒歩9分

※駐車場の台数に限りがありますので、公共交通機関をご利用のうえ、お越しください。



ふじさわ人権文化をはぐくむまちづくり指針～藤沢市人権施策推進指針改定版～

「藤沢市人権施策推進指針」の理念や目標を、行政だけでなく、市民、企業、教育機関等、市民活動団体など多様な主体と共有し、力を合わせて人権施策を推進するため、2023年(令和5年)3月、指針を改定しました。内容は二次元コードからご覧になれます。

お互いの人権を尊重し、さまざまな生き方や考え方を認め、支えあいながら人権文化をはぐくむ、ともに生きるまちを築いていきましょう。

○基本理念 人権を大切にし、「人権文化」をはぐくむまちづくり

※「人権文化」とは、一人ひとりが自由・平等であり、差別や人権侵害があってはならないという人権を尊重する精神が、すべての人や社会の中に定着し、自然にわたしたちの普段の態度や行動に現れていることです。

- 基本目標
- 1.個人が尊重され、自分らしい生き方ができる社会の構築
 - 2.ともに支えあい、ともに生きる社会の構築
 - 3.パートナーシップによる施策の推進



◀詳しい内容はここらから
ご覧ください